

いわき民報
社団法人 民報社
平田町八四番地 電話一七六番
発行所 平田町八四番地 電話一七六番
編集者 千輝克巳
印刷 千輝克巳
定価 一月十部 一月五十部

地方初の鐵道展開催

平檢車區と同區務組合主催
非常な人気を呼んでいる
平檢車區と同區務組合主催の地方初の鐵道展開催が、先づき、八月二十一日、八月二十二日の二日間、平田町八四番地民報社で開かれた。...

郡下の校長會議

二十二日に靈間校を皮切りに
郡下の校長會議は二十二日、靈間校を皮切りに、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日の十日間にわたって、平田町民報社で開かれた。...

平市會

二十一日で閉会
平市會は二十一日午後一時から、平田町民報社で開かれた。...

矢郷鎮争議圓滿解決

きのう縣務委員の斡旋の結果
矢郷鎮争議は、きのう、縣務委員の斡旋の結果、圓滿に解決された。...

傷害で檢察廳に告訴

高岡町野農會會長を坂本理事が
高岡町野農會會長を坂本理事が傷害したと、高岡町警察署で告訴された。...

民報論壇

勞資休戦の時期
日本の自衛隊が、近々開かれる平和會議が、日本の復興に、多大の貢献をなすことを望んでいる。...

配給砂糖

昨報「市」
配給砂糖の配給は、昨報「市」に記した通り、五日から五日のペースで行われる。...

麻雀

平一丁目米業館裏
麻雀の大会が、平一丁目米業館裏で開催される。...

古文書紙上公開

飯野文書解説

猪俣金五郎

一七、伊賀盛光
八幡宮が火災に遇つた事は
これより七年後、建武二年六
月二十九日の左近將監の書状
に『當社御縁云々』と書かれ
てゐるが『回縁』は火災のこ
とを言ふ言葉であるから、明
瞭である。たゞ其の燒失の年
が不明であるが、元亨四年十
二月七日の幕府下知状に『元
亨元年炎上之時』と言ふ文字
があるのは、或いは八幡宮の
燒失を指すのではなからうか
と思はれる。そうすると建武
三年よりは七年前の事となる
ので、その間御邊官が行はれ
なかつた事になる。それと言
うのも地頭達が經費の分擔が
應じないからで盛光が次々と
御邊官に對しての御計
後、建武三年の討幕の御計
に應じて義兵を擧げた楠木
景山等を攻めようとして、元
弘二年、北條高時は大佛直
等が大軍を率いて出陣した
が、本記卷三には、其の時
の將士の名刺が書かれてい
る。高時が、飯野家でも重
んじてゐる。幕府討伐戦後の
方の地頭では、岩城次郎、岩
崎正隆久等が、相馬次郎、岩
田村加部大輔等と共に名を連
ねてゐる。所が北條氏と縁故
の深い善の伊賀三郎盛光の名
は見出す事が出来ず、結局其
の動向は不明である。
元弘二年五月、鎌倉が陥つ
た高時は自殺し、北條氏も終
つて高時が自殺した。盛光は向背を
顯らなかつた。思うに、新田
義貞が義兵を擧げるに及んで
小山秀朝、千葉貞胤、三浦義
勝等東國の諸族が之に應じた
から、當地の人々も、應じて
望んで北條氏を離れたのであ
らう。何と言つても、高時は
將士の間に人望が足らなかつ
た。
同年七月、北條氏の滅亡後
二月七日、左へん官の下し文が
あつたがそれが飯野家に現存
する。北條家の花押がある
ので、特に伊賀氏に宛てたも
のではないが、飯野家でも重
んじてゐる。幕府討伐戦後の
高時法師の遺類(なかま)
以下、朝敵奥同(朝敵に味
方した者)の輩を除くの外
當時知行の地に、依違(は
つきりせぬこと)あるべ
からざる由、宜しく五畿
七道(日本全國)の諸國に
仰せて、敢て進失(手お
ち)なるべし。(下略)
(お詫)
此の文書については、鎌倉
陥落の月日を調べなかつた
爲に、先日の公開の際大き
な謬誤をいたしました。『
除』は『計』の意味でな
く、『取りのける別故』にす
る」といふ意味です。御説
明申上げた方々、特に學生
の眞實に對して申謝なく思
つてゐます。此の稿をお説
きになつて、御記憶を訂正
して下さい。一緒に行かれ
た方々にも、その旨お話し
下さい。高時はこれより一
ヶ月前に死んだのでした。

幾分減収は免れぬか

農業會から水害地への諸注意

農作を豫想された先十五日
の豪雨で郡下で四百一十町の
冠水田が出たので農業會石城
支部では被害地につきの赤信
號を發する一方、係員を現場
に派し對策に萬全を期してい
るが、沿岸の田の水田は海
が荒れてゐるため水が引か
ないで腐れかかちてお
り、腐れかかちた水田は
水稲(一)冠水した稲は今
後イモチ病發生のおそれ
があるから六斗式通石灰ボ
ルド一液か、銅製劑一、二號
のいずれかを皮當り入斗な
いし一石をまくこと(二)
冠水して泥がついた場合は
水が引くときに泥をおとす
こと(三)被害を受けた稻
で熟期に達したものは早く
刈取ること(四)倒伏した
もので途中で腰折れせず水
がきれいなものをまきにし
てよいが腰折れたものは
なるべくきれいな水でし
かに泥を落し、六束にた
ばねること
◆サツマ芋(一)冠水した
のは腐るおそれがあるから
早急に掘り取つて處理する
こと(二)水はけの悪いと
ころは排水溝を掘り排水に

林道被害

三ヶ町村だけ

過般の颱風で林道の被害は案
外少かつたが、二十日まで地
方事務所に報告された三ヶ町
村の被害は十四萬余田を占
めてゐる。
◆赤井村 ▲道路被覆四米

是こそ本當の三人馬鹿

賭博開帳中を平署に捕はる

十九日午前一時頃内郷町の島
設工事を執行中、既に一
隻の捕下は決定したが、當
初百田田屋ですむものとも
られたが、警備隊として現

刻々増加

豪雨被害は

きょう現在調査
農業會が被害調査に對する豪
雨被害はその後刻々増加し
て報告されてゐるが、二十日
現在の被害別は
△水田冠水四百一十町七反
△歩△稻の倒伏三百八十八町一
反歩△サツマの冠水九十六
町三反歩にも達した。尙被
害は一、二町上廻るもよう

社員募集
一、外務員 数名
(一) 金融/世話/從業希望/モノ
(二) 経験、年令、男女ヲ問ハズ親切心ノアルモ、
(三) 履歴書持本人來社ノコト要細面談
平市御屋町十八番地
株式会社福島無盡金庫平支店
電話二三三番
平市御屋町(電六二五)
内科 三井醫院
小兒科 三井醫院
三井五郎
衣料品の登録は
一町目の仙合屋へ
明智薬司

小名原港に発生した...

萬難排して 實現期す

販賣・修理・部品

イシカワ